

接(整)骨院における
新型コロナウイルス感染症（COVID-19） 対応ガイドライン

一般社団法人全国柔道整復師連合会

目次

1、はじめに

2、施術者の感染予防

3、院内環境の感染予防

4、患者への注意喚起

5、感染者情報に接した場合の対処

（1）「施術者」が感染した場合

（2）「患者」が感染していた場合

1、はじめに

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は急激な勢いで感染者数が増加し、世界レベルで感染が拡大しております。国内では指定感染症に指定され、新型インフルエンザ等対策特別措置法第32条に基づく緊急事態宣言が発令され、現時点ではまだ感染が拡大する傾向にあります。国内でも感染経路が明確でない感染例が次々と報告されており、施術所においても感染者が受診する可能性があります。

当会は上記の状況を鑑み、柔道整復師、はり師、きゅう師、あん摩マッサージ指圧施術所において感染者を出さず、感染させず、施術者と患者の安心と安全を守るために、適切な対応を取っていただくためのガイドラインを設けました。

本ガイドラインは当会が示したひとつの目安であり、それぞれの施術所の対応を制限するものではありません。また、各施術所の状況に応じて具体的な対応を決めていただくことが重要です。

会員の皆様におかれましては、本ガイドラインを参考にいただき、新型コロナウイルス感染症の終息まで大きな混乱を生じずに目の前の患者の施術に専念できることを願っております。

一般社団法人全国柔道整復師連合会

代表理事 田中威勢夫

2、施術者の感染予防

新型コロナウイルス感染症に対して、感染対策上重要なのは、呼吸器衛生と咳エチケットを含む標準予防策の徹底である。基本的に誰もがこのウイルスを保有している可能性があることを考慮して、全ての患者の施術において、状況に応じて必要な個人防護具を適切に着用して施術者の感染を予防する。

(1) 出勤前に検温を行い、以下の症状がある場合は出勤を停止させる。

- ・息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
- ・重症化しやすい者（高齢者をはじめ、基礎疾患（糖尿病、心不全、呼吸器疾患（慢性閉塞性肺疾患など））がある者や透析を受けている者、免疫抑制剤や抗がん剤を用いている者）で、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状がある場合
- ・上記以外の者で、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状がある場合

※発熱や、感染症や腫瘍、炎症などにより起こるが、一般に、37.5 度以上の場合は、発熱とみなす。ただし、症状には個人差があるので、平熱とあわせて判断する。発熱が認められる場合は、毎日体温を測定し、体温と時間を記録する。）

(2) 出勤後に検温を行い、以下の症状がある場合は帰宅させ、自宅待機とする。

- ・息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
- ・重症化しやすい者（高齢者をはじめ、基礎疾患（糖尿病、心不全、呼吸器疾患（慢性閉塞性肺疾患など））がある者や透析を受けている者、免疫抑制剤や抗がん剤を用いている者）で、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状がある場合
- ・上記以外の者で、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状がある場合

※発熱や、感染症や腫瘍、炎症などにより起こるが、一般に、37.5 度以上の場合は、発熱とみなす。ただし、症状には個人差があるので、平熱とあわせて判断する。発熱が認められる場合は、毎日体温を測定し、体温と時間を記録する。）

(3) 施術中に施術者の感染を防ぐために、以下の着用を推奨する。

- ・目の防護具（ゴーグルまたはフェイスシールド）を着用し、飛沫感染を防ぐ。
- ・マスクを着用し、飛沫感染を防ぐ。
- ・ゴム手袋を着用し、接触感染を防ぐ。
- ・施術毎にアルコールを含んだ手指消毒を行い、接触感染を防ぐ。

(4) 手指消毒を行う前に目や顔を触らないように注意する。

(5) 白衣は毎日洗濯する。（複数枚の配布の検討）

(6) 半袖白衣の着用を禁止し、長袖白衣の着用を義務付ける。

3、院内環境の感染予防

開設者は、新型コロナウイルス感染症の主な感染経路である接触感染と飛沫感染のそれぞれについて、施術者や患者等の導線や接触等を考慮したリスク評価を行い、そのリスクに応じた対策を行う。接触感染のリスクは、施術者と患者が共有する物品やドアノブなど手が触れる場所と頻度を特定し、高頻度接触部位（ドアノブ、待合室の背もたれ、書籍・雑誌、ベッドなど）は特に注意する。飛沫感染のリスクは換気の状況を考慮しつつ、人と人との距離がどの程度維持できるかや、大声を出すことを避ける等に注意する。

（１）待合室、施術所内

- ・感染防止のための患者数の整理（密にならないように対応。発熱またはその他の感冒様症状を呈している者の入場制限を含む）
- ・ドアノブや待合室の背もたれなどは、こまめに消毒する。
- ・気温を考慮しつつ、ドアは開け喚起を行う。（強風に注意する）
- ・入口及び院内の手指の消毒設備を設置する。
- ・ベッドは都度消毒する。

（２）トイレ

- ・便器内は通常清掃し、不特定多数が接触する場所は、清拭消毒を行う。
- ・トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示する。
- ・ペーパータオルを設置するか、個人用にタオルを準備する。
- ・ハンドドライヤーは止め、共通のタオルは禁止する。

（３）休憩スペース

- ・密集を避けて休憩し、対面で食事や会話をしないようにする。
- ・常時換気することに務める。
- ・共有する物品（テーブル、いす等）は定期的に消毒する、または共用物を減らす。
- ・休憩スペースが個室の場合は、入退室の前後に手洗いをする。

（４）ゴミの廃棄

- ・鼻水、唾液などが付いたゴミは、ビニール袋に入れて密閉して縛る。
- ・ゴミを片付ける、回収する人は、マスクや手袋を着用する。
- ・マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手洗いをする。

4、患者への注意喚起

新型コロナウイルスに関しては、発症していない人からの感染もあると考えられるため、発熱や軽度であっても咳・喉頭痛などの症状がある人は入場をお断りすることは、院内における感染対策としては最も優先すべき対策である。また、状況によっては、発熱者を体温計などで特定し、入場を制限することも考えられる。

また、万が一感染が発生した場合に備えて、個人情報の取扱いに十分注意しながら、来院名簿を適正に管理することも考えられる。

- (1) 発熱や咳、喉頭痛などの症状がある人は入場をお断りすることを告知する。
- (2) 入店時に手指消毒、マスク着用をお願いする。
- (3) 施術者がマスク、ゴーグル、ゴム手袋を着用してご案内、施術することを告知する。
- (4) 待合室では、一定の間隔を空けて着座をお願いする。
- (5) 施術中に体調が変化したり、気分が優れなくなった場合は、施術者に申し出ていただく。
- (6) 厚生労働省等が推奨する啓発用チラシの HP や SNS、店内掲示や配布等で患者へ呼びかけを行い、患者自身の実行の徹底を求める。

※別紙啓発ポスター等は、ご自由にお使いください。

5、感染者情報に接した場合の対処

(1)「施術者」が感染した場合

①以下の症状で自宅待機中の施術者の PCR 検査の実施が確定した段階で、速やかに責任者に報告する。

- ・息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
- ・重症化しやすい者（高齢者をはじめ、基礎疾患（糖尿病、心不全、呼吸器疾患（慢性閉塞性肺疾患など）など）がある者や透析を受けている者、免疫抑制剤や抗がん剤を用いている者）で、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状がある場合
- ・上記以外の者で、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状がある場合

※発熱や、感染症や腫瘍、炎症などにより起こるが、一般に、37.5 度以上の場合は、発熱とみなす。ただし、症状には個人差があるので、平熱とあわせて判断する。発熱が認められる場合は、毎日体温を測定し、体温と時間を記録する。）

②医療機関や保健所から該当施術者に連絡が入る。

③PCR の結果が判明した際は、陽性・陰性の結果に関わらず、責任者に報告する。

④陽性であった場合は、該当施術者は医師及び保健所の指示に従う。

⑤責任者は、該当施術者が勤務する施術所の他施術者や患者の濃厚接触者（発症する 2 日前から、1 m 程度の距離でマスクを着用せずに 15 分以上会話した場合等）を特定する。

⑥責任者は保健所の指示に従い、患者等の濃厚接触者に連絡する。

⑦保健所による該当施術者が勤務する施術所の他施術者等の聞き取り調査及び、院内消毒に協力する。

⑧該当院は営業を 2 週間自粛する。

⑨該当院の他施術者の 2 週間の経過観察を行う。

⑩営業再開を判断した上で、営業を再開する。

(2)「患者」が感染していた場合

①保健所から該当院に連絡が入る。

②該当患者及び来院日時、施術者、濃厚接触者を特定する。

③該当する濃厚接触者へ連絡する。

④保健所による該当院の施術者等の聞き取り調査及び、院内消毒に協力する。

⑤会社ホームページ及び該当院のホームページに掲載する。

⑥該当院の施術者の 2 週間の経過観察を行う。

⑦営業再開を判断した上で、営業を再開する。

入室前の 検温のお願い



新型コロナウイルス感染拡大防止策として、
非接触型体温計による検温をお願いしております。
スタッフも午前・午後の診療前に必ず検温をしております。

大変恐れ入りますが、**37.5度以上**の方は
受診をお断りさせていただいております。

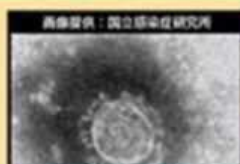
ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

自分と
家族が

感染しないために

家の中に“ウイルスを持ち込まない”

新型コロナウイルスの特性



画像提供：国立感染症研究所

「アルコール消毒液がなくて不安」
でも…

「SARS」と似ている

石けん(界面活性剤)で対策できる!



● ドアノブなどの拭き掃除はどうすればいい?

➡ **家庭用の中性洗剤**が使える

● 消毒液の作り方
(国立感染症研究所「SARSに関する消毒 三訂版」)

➡ 約1リットルのぬるま湯に
5~10cc 程度以上の
台所用合成洗剤を加える

● 次亜塩素酸ナトリウムの効果は?

➡ **効果ある 中性洗剤でもよい**

ほかの対策は?

● 服は**通常の洗濯**でいい? ➡ **OK**

● **上着・かばん**も消毒が必要?

➡ **過度に心配する必要はない**
(自分しか使っていない
衣類や物を介した感染は考えにくい)

● **うがい**はどれくらいすればいい?

➡ **効果はわからない**

● **加湿**に効果ある?

➡ **効果はわからない**

● **タオル**を家族で使っていい?

➡ **OK**
(家族に疑わしい症状が出たら分ける)

院内マスク着用の義務化のお願い

新型コロナウイルスに対する感染予防対策の観点から、来院の皆様全員にマスクの着用義務化をお願いさせていただきますこととなりましたので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

受付でのマスク販売について

当院のマスクは全国柔道整復師連合会より購入しております。仕入れ価格と送料などを考慮して1枚60円（税抜）での販売とさせていただいております。院内着用をお願いする上での、販売となりますので、お一人様1回1枚までの販売とさせていただきますことを、ご了承くださいませ。

※これにより、当院が利益を得ることはございません。

来院の皆さまへ



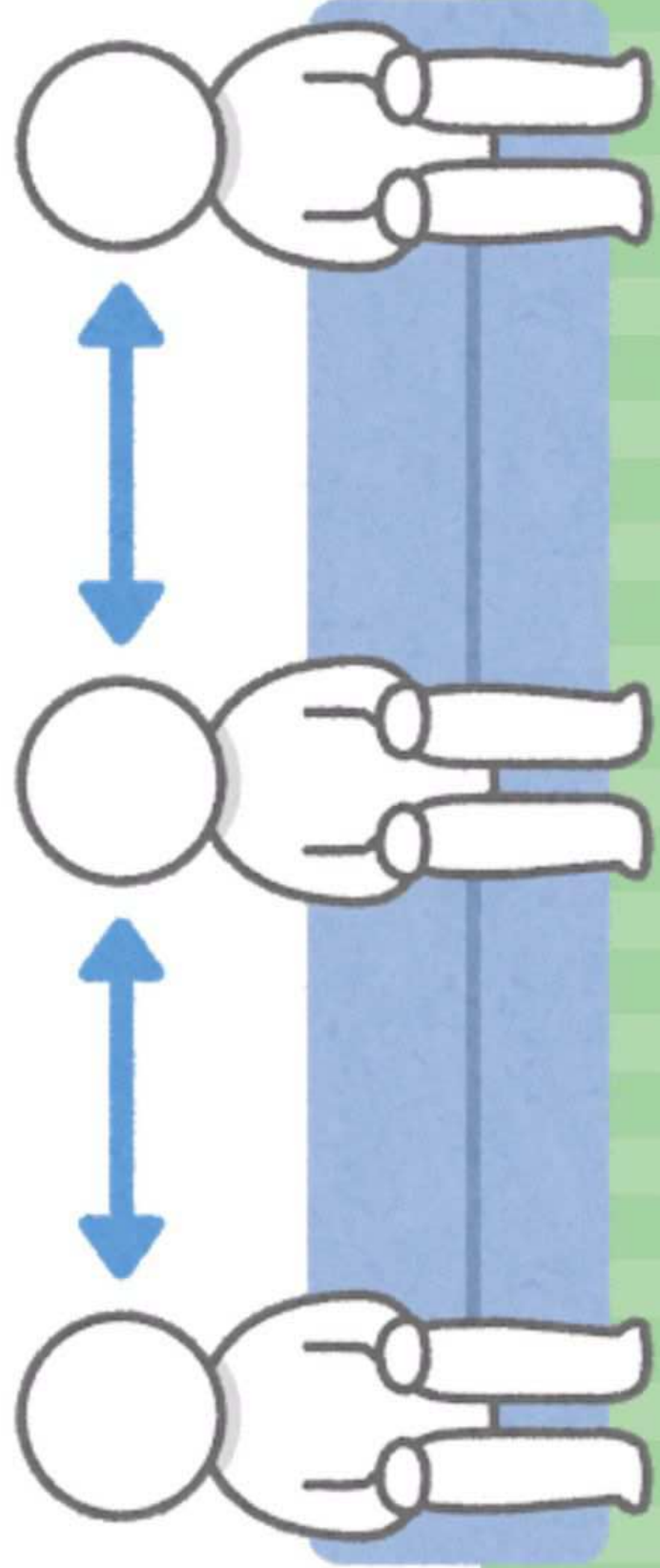
**マスクの着用を
お願いいたします。**

当院では来院される皆さまへ
マスクの着用をお願いしてお
ります。マスクはご自身でご
準備いただくか、受付で販売
も行なっておりますのでご利
用ください。（60円税抜/1枚）

お待ちください、ありがとうございます。

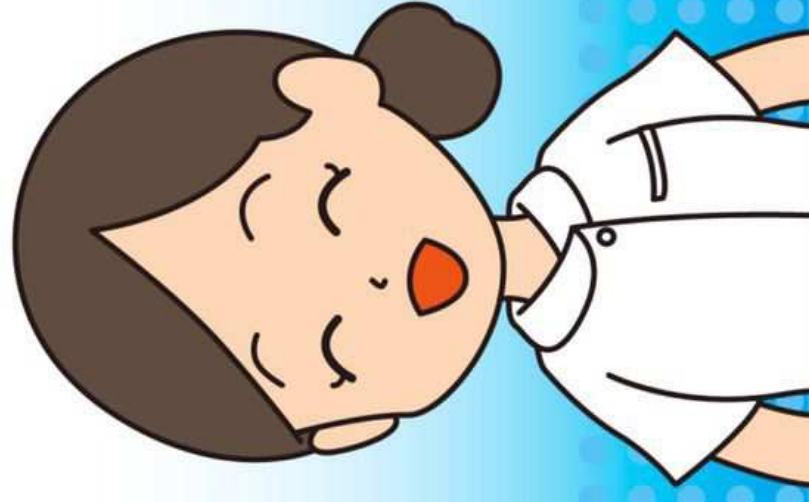
待合室ではなるべく...

**間隔を空けて
お座り下さい**



ご協力をお願いします。

ポットを触る前に
手をアルコール消毒に
ご協力ください！



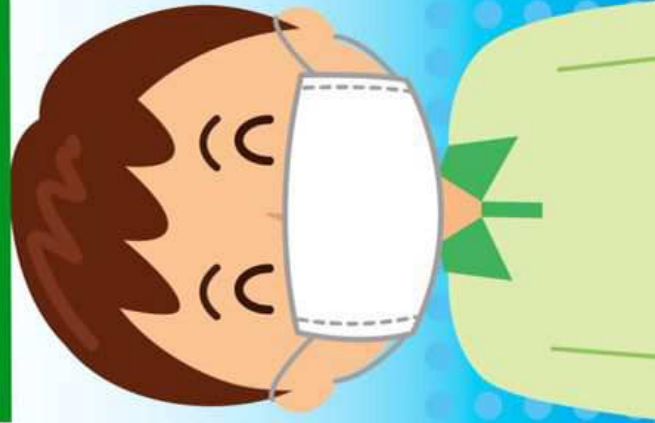


院内でのマスク着用のお願い

当院では、来院される皆様へ
マスクの着用をお願いしてお
ります。
感染対策へのご理解、
御協力をよろしくお願い申し
上げます。

コロナウイルスは、飛沫感染が多いとの報告もあります。人と接する時に、お互いがマスクをしていることで、飛沫感染のリスクは大きく下がります。

飛沫感染を防ぎましょう



院内でのマスク着用義務化の取り組みに
どうかご協力を、よろしくお願い申し上げます



院内混雑緩和への ご協力のお願い！

平日は

時～

時

土日祝祭は

時～

時が

比較的空いています。

ぜひ、ご利用ください。

感染症対策へのご協力をおねがいします

！手洗い

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、
「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット^{せき}」です。

ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。

外出先からの帰宅時や**調理の前後**、**食事前**などこまめに手を洗います。

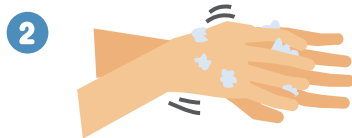
正しい手の洗い方

手洗いの
前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう



1 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



2 手の甲をのばすようにこすります。



3 指先・爪の間を念入りにこすります。



4 指の間を洗います。



5 親指と手のひらをねじり洗いします。



6 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、
清潔なタオルやペーパータオルで
よく拭き取って乾かします。

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

厚生省

検索



3つの「密」を避けましょう！

①換気の悪い 密閉空間



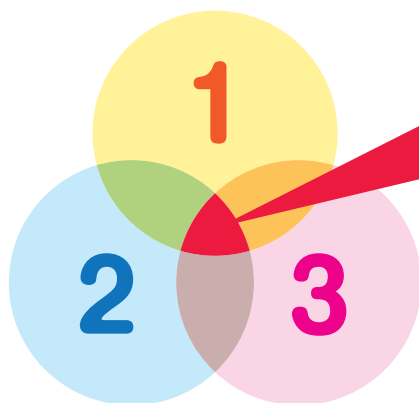
②多数が集まる 密集場所



③間近で会話や 発声をする 密接場面



新型コロナウイルスへの対策として、クラスター(集団)の発生を防止することが重要です。
日頃の生活の中で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。



3つの条件がそろう場所が
クラスター(集団)発生の
リスクが高い！

※3つの条件のほか、**共同で使う物品**には
消毒などを行ってください。



请采取防止新冠病毒聚集性感染措施

避开3密

①通风不好的
密闭空间



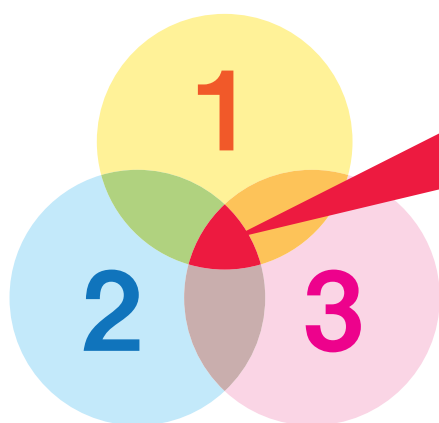
②人群聚集的
密集场所



③近距离谈话等的
密切接触场面



在新冠病毒防控对策中，防止聚集性感染的发生非常重要。
在日常生活中请采取防控措施，防止同时出现“3密”。



符合上述3个条件的场所
发生群体感染的
风险非常高!



※除避开“3密”外,请做好共同使用物品
的消毒工作。



Important notice for preventing COVID-19 outbreaks.

Avoid the “Three Cs”!

1. Closed spaces with poor ventilation.

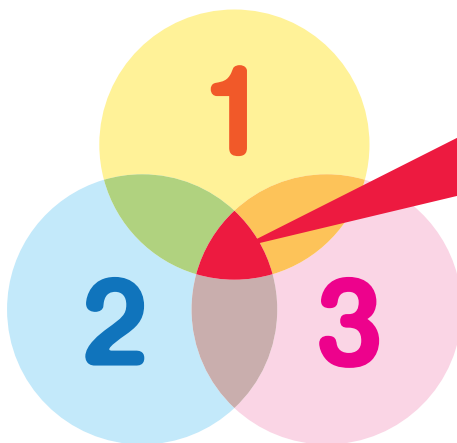
2. Crowded places with many people nearby.

3. Close-contact settings such as close-range conversations.



One of the key measures against COVID-19 is to prevent occurrence of clusters.

Keep these “Three Cs” from overlapping in daily life.



The risk of occurrence of clusters is particularly high when the “Three Cs” overlap!

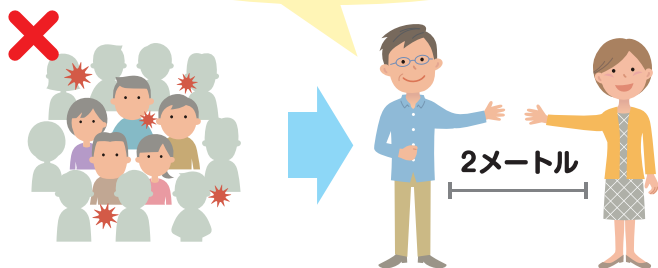
In addition to the “Three Cs,” items used by multiple people should be cleaned with disinfectant.



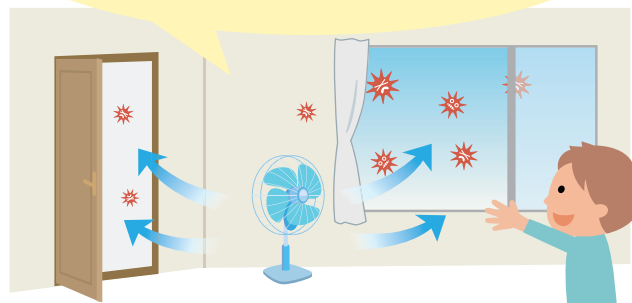
「密閉」「密集」「密接」しない!

●「ゼロ密」を目指しましょう。屋外でも、密集・密接には、要注意!

他の人と
十分な距離を取る!



窓やドアを開け
こまめに換気を!



屋外でも密集するような
運動は避けましょう!

少人数の散歩や
ジョギングなどは大丈夫

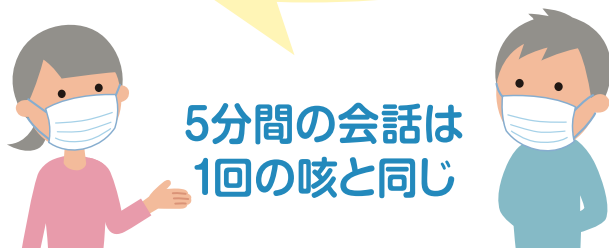


飲食店でも距離を取りましょう!

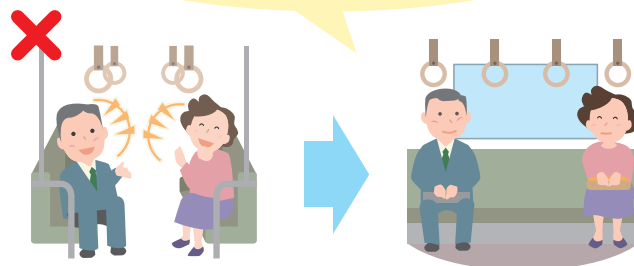
- ・ 多人数での会食は避ける
- ・ 隣と一つ飛ばしに座る
- ・ 互い違いに座る



会話をするときは
マスクをつけましょう!



電車やエレベーターでは
会話を慎みましょう!



新型コロナウイルス対策 身のまわりを清潔にしましょう。

石けんやハンドソープを使った
丁寧な手洗いを行ってください。



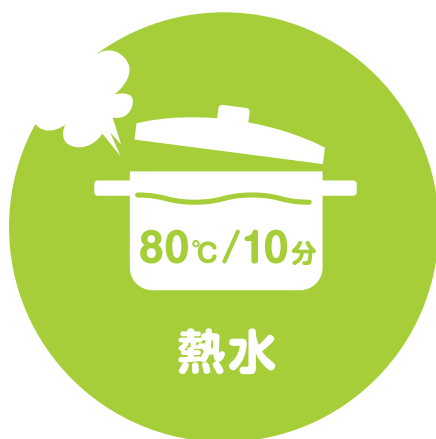
手洗いを丁寧に行うことで、
十分にウイルスを除去できます。
さらにアルコール消毒液を
使用する必要はありません。

手洗い		残存ウイルス
手洗いなし		約 100 万個
石けんや ハンドソープで 10 秒もみ洗い後 流水で 15 秒すすぐ	1 回	約 0.01% (数百個)
	2 回 繰り返す	約 0.0001% (数個)

(森功次他：感染症学雑誌、80:496-500,2006 から作成)

食器・手すり・ドアノブなど身近な物の消毒には、
アルコールよりも、熱水や塩素系漂白剤が有効です。

(新型コロナウイルスだけでなく、ノロウイルスなどにも有効です)



食器や箸などは、80℃の熱水に
10分間さらすと消毒ができます。

火傷に注意してください。



濃度 0.05% に薄めた上で、
拭くと消毒ができます。

ハイター、ブリーチなど。
裏面に作り方を表示しています。

※目や肌への影響があり、
取り扱いには十分注意が必要です。
※必ず製品の注意事項をご確認ください。
※金属は腐食することがあります。

参考

0.05% 以上の次亜塩素酸ナトリウム液の作り方



【使用時の注意】

- ・換気をしてください。
- ・家事用手袋を着用してください。
- ・他の薬品と混ぜないでください。
- ・商品パッケージやHPの説明をご確認ください。

以下は、次亜塩素酸ナトリウムを主成分とする製品の例です。
商品によって濃度が異なりますので、以下を参考に薄めてください。

メーカー (五十音順)	商品名	作り方の例
花王	ハイター キッチンハイター	水1Lに本商品 25mL (商品付属のキャップ 1 杯) ※ ※次亜塩素酸ナトリウムは、一般的にゆっくりと分解し、濃度が低下して いきます。購入から3ヶ月以内の場合は、水1Lに本商品 10mL (商品 付属のキャップ 1/2 杯) が目安です。
カネヨ石鹼	カネヨブリーチ カネヨキッチンブリーチ	水1Lに本商品 10mL (商品付属のキャップ 1/2 杯)
ミツエイ	ブリーチ キッチンブリーチ	水1Lに本商品 10mL (商品付属のキャップ 1/2 杯)

(プライベートブランド)

ブランド名 (五十音順)	商品名	作り方の例
イオングループ (トップバリュ)	キッチン用漂白剤	水1Lに本商品 10mL (商品付属のキャップ 1/2 杯)
西友 / サニー / リヴィン (きほんのき)	台所用漂白剤	水1Lに本商品 12mL (商品付属のキャップ 1/2 杯)
セブン&アイ・ ホールディングス (セブンプレミアム ライフスタイル)	キッチンブリーチ	水1Lに本商品 10mL (商品付属のキャップ 1/2 杯)

※上記のほかにも、次亜塩素酸ナトリウムを成分とする商品は多数あります。
表に無い場合、商品パッケージやHPの説明にしたがってご使用ください。

ご家族に新型コロナウイルス感染が疑われる場合 家庭内でご注意いただきたいこと ～8つのポイント～

(一般社団法人日本環境感染学会とりまとめを一部改変) 令和2年3月1日版

部屋を分けましょう

- ◆ **個室にしましょう。** 食事や寝るときも別室としてください。
 - ・子どもがいる方、部屋数が少ない場合など、部屋を分けられない場合には、少なくとも2m以上の距離を保ったり、仕切りやカーテンなどを設置することをお勧めします。
 - ・寝るときは頭の位置を互い違いになるようにしましょう。
- ◆ **ご本人は極力部屋から出ないようにしましょう。**
トイレ、バスルームなど共有スペースの利用は最小限にしましょう。

感染者のお世話はできるだけ限られた方で。

- ◆ 心臓、肺、腎臓に持病のある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊婦の方などが感染者のお世話をするのは避けてください。

マスクをつけましょう

- ◆ **使用したマスクは他の部屋に持ち出さないでください。**
- ◆ **マスクの表面には触れないようにしてください。** マスクを外す際には、ゴムやひもをつまんで外しましょう。
- ◆ **マスクを外した後は必ず石鹸で手を洗いましょう。**
(アルコール手指消毒剤でも可)

※マスクが汚れたときは、すぐに新しい清潔な乾燥マスクと交換。

※マスクがないときなどに咳やくしゃみをする際は、ティッシュ等で口と鼻を覆う。

こまめに手を洗いましょう

- ◆ **こまめに石鹸で手を洗いましょう、アルコール消毒をしましょう。** 洗っていない手で目や鼻、口などを触らないようにしてください。

換気をしましょう

- ◆ **定期的に換気してください。**共有スペースや他の部屋も窓を開け放しにするなど換気しましょう。

手で触れる共有部分を消毒しましょう

- ◆ **共用部分（ドアの取っ手、ノブ、ベッド柵など）は、薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤で拭いた後、水拭きしましょう。**
 - ・物に付着したウイルスはしばらく生存します。
 - ・家庭用塩素系漂白剤は、主成分が次亜塩素酸ナトリウムであることを確認し、使用量の目安に従って薄めて使ってください（目安となる濃度は0.05%です（製品の濃度が6%の場合、水3Lに液を25mlです。））。
- ◆ **トイレや洗面所は、通常の家庭用洗剤ですすぎ、家庭用消毒剤でこまめに消毒しましょう。**
 - ・タオル、衣類、食器、箸・スプーンなどは、通常の洗濯や洗浄でかまいません。
 - ・感染者の使用したものを分けて洗う必要はありません。
- ◆ **洗浄前のものを共用しないようにしてください。**
 - ・特にタオルは、トイレ、洗面所、キッチンなどでは共用しないように注意しましょう。

汚れたリネン、衣服を洗濯しましょう

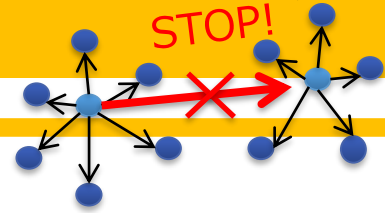
- ◆ **体液で汚れた衣服、リネンを取り扱う際は、手袋とマスクをつけ、一般的な家庭用洗剤で洗濯し完全に乾かしてください。**
 - ・糞便からウイルスが検出されることがあります。

ゴミは密閉して捨てましょう

- ◆ **鼻をかんだティッシュはすぐにビニール袋に入れ、室外に出すときは密閉して捨ててください。**その後は直ちに石鹸で手を洗いましょう。

- ご本人は外出を避けて下さい。
- ご家族、同居されている方も熱を測るなど、健康観察をし、不要不急の外出は避け、特に咳や発熱などの症状があるときには、職場などに行かないでください。

新型コロナウイルスの集団感染を防ぐために



感染拡大を防ぐために

国内では、散発的に小規模に複数の患者が発生している例がみられます。この段階では、濃厚接触者を中心に感染経路を追跡調査することにより感染拡大を防ぎます。

今重要なのは、今後の国内での感染の拡大を最小限に抑えるため、

小規模な患者の集団（クラスター）が次の集団を生み出すことの防止です。

<感染経路の特徴>

※「小規模患者クラスター」とは

感染経路が追えている数人から数十人規模の患者の集団のことです。

- ◆これまでに国内で感染が明らかになった方のうちの8割の方は、他の人に感染させていません。
- ◆一方、**スポーツジム、屋形船、ビュッフェスタイルの会食、雀荘、スキーマのゲストハウス、密閉された仮設テント**などでは、一人の感染者が複数に感染させた事例が報告されています。

このように、集団感染の共通点は、特に、

「換気が悪く」、「人が密に集まって過ごすような空間」、「不特定多数の人が接触するおそれが高い場所」です。

国民の皆さまへのお願い

- ◇ **換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まることを避けてください。**
- ◇ イベントを開催する方々は、風通しの悪い空間や、人が至近距離で会話する環境は、感染リスクが高いことから、その規模の大小にかかわらず、その開催の必要性について検討するとともに、開催する場合には、**風通しの悪い空間をなるべく作らない**など、イベントの実施方法を工夫してください。

これらの知見は、今後の疫学情報や研究により変わる可能性があります。現時点で最善と考えられる注意事項をまとめたものです。

厚生労働省では、クラスターが発生した自治体と連携して、クラスター発生の早期探知、専門家チームの派遣、データの収集分析と対応策の検討などを行っていくため、国内の感染症の専門家で構成される「クラスター対策班」を設置し、各地の支援に取り組んでいます。

「接(整)骨院における新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対応ガイドライン」

2020年5月12日 初版発行

発行者：一般社団法人全国柔道整復師連合会

〒136-0071 東京都江東区亀戸 2-3-17 ナビックビル 5F

[TEL:03-5875-4884](tel:03-5875-4884) FAX:03-5875-4883

参考文献：

1. 厚生労働省「新型コロナウイルスに関する Q&A（一般の方向け）」
2. 新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言（5月4日）」
3. 株式会社 HS コーポレーション「院内掲示・POP・ブラックボード事例集（新型コロナウイルス対策）」